

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 松濤会	代表者	松本定信	法人・ 事業所 の特徴	市役所や銀座通り等、大通りに面した中心街に位置しており、地域社会との交流や接点を持ちながら、生活を維持できるよう支援しています。「お望みの時に、お望みの介護を」を目指し、通いを中心に、宿泊や訪問を柔軟に組み合わせて、馴染みの職員が馴染みの場所で、通い・宿泊サービスを提供し、訪問も馴染みの職員が対応しますので利用者様、ご家族様も安心です。 また、特別養護老人ホーム「助川サテライト」を併設しており、助川サテライト入居者様、ご家族様との交流も多く、家庭的な雰囲気が楽しめます。
事業所名	小規模多機能型居宅 介護事業所 銀砂台 「鹿島町クラブ」	管理者	横田直樹		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
		1名	1名	1名	1名		1名		6名	

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	スムーズなサービス利用に繋がるよう、実地調査に介護職員も同行し情報収集を行い、利用初日から職員が統一したケアを提供する。	介護職員も実地調査に同行したことで、サービスを提供する職員自体も不安無く支援する事に繋がった。		ケース記録の簡素化を図り、利用者様との関わりの時間を増やす。
B. 事業所のしつらえ・環境	運営推進会議の開催前、または終了後に委員の方々に事業所内を見学していただき、作品の掲示や飾り付けを確認する機会を設ける。ホームページを活用し、月毎に鹿島町クラブでのイベントや飾り付けをブログで公表する。	会議後に委員の方々に事業所内を案内し、写真や掲示物を見ていただく事で事業所の活動内容を知ってもらう事ができた。 施設内の飾り付けやイベントへの参加はできたが、ホームページを活用する事はできなかった。	鹿島町クラブの楽しげな様子を知る事ができました。 ホームページを活用して下さい。 ブログを更新して下さい。	イベント毎に鹿島町クラブの様子を、ホームページを活用し公表する。

C. 事業所と地域のかかわり	鹿島町クラブの年間計画表に地域で行われる行事の予定を組み入れ活用する。 ポスティング活動を積極的に行い事業所の認知度の向上を図る。	行事の日程が分かり次第、年間計画表に記入し活用できた。 約 4,000 部配布し周知活動に努めた。	年間計画表を会議の場で提示してみてはどうか。	今後も地域の行事に参加し、地域住民との交流を深める。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	事業所の認知度向上の為、本人の望む外出への送迎支援を強化する。	美容室やカフェ等、本人の望む外出先への送迎を行い、事業所の認知向上に繋げる事ができた。	希望の外出先への同行が増えたとの報告が聞かれました。 とても良い事ですね。	利用者様の近所の住民の方々にも積極的に声掛けを行い、馴染みの関係を築く。
E. 運営推進会議を活かした取組み	個人のケースファイルに〈暮らし方シート〉を綴じ込み、知り得た情報をその都度、追記する。	〈暮らし方シート〉を活用する事で『その人』を、より深く知る事ができた。	〈暮らし方シート〉はできているようですね。地域の方々と話し合う場をつくる事で、情報を増やしてみてください。	〈暮らし方シート〉をより良い物にする為に利用者様の近所の方からも情報やアドバイスを頂く。
F. 事業所の防災・災害対策	既存の災害対応マニュアルを基本とし、火災・地震・竜巻等、災害別、防災訓練を鹿島町クラブ独自に年2回実施する。	併設する施設との合同での防災訓練のみしか行う事が出来なかった。	推進会議の時間に合わせ、防災訓練を実施してみてはどうか。	利用者様宅の危険箇所を把握する。 災害発生時用の利用者様の連絡先一覧表を作成する。